

令和5年度 大阪府立登美丘高等学校 第1回学校運営協議会 記録

○日時：令和5年6月20日（火） 14：00～16：00

○場所：本校 会議室

○出席者：苜廣 啓史（同窓会長）、薬師寺 広隆（第一ゼミナール金剛校 校長）、船留真紀（PTA 会長）、松岡信生（自治会長）

○欠席者：藤井 暢人（桃山学院大学経営学部講師）井関 雅（登美丘中学校長） 以上敬称略

○事務局：校長、教頭、古崎首席、益永首席、栗生進路部長

<次第>

1. 校長挨拶

2. 学校運営協議会について

- ・学校運営協議会実施要項の確認
- ・会長に藤井氏、副会長に苜廣氏を選出（当日は藤井氏欠席のため進行は苜廣副会長）

3. 授業見学

○各教室（3-7 現代文）・（2-3 政経）（1-4 生物基礎）

4. 報告

- ①令和5年度学校経営計画について
- ②令和4年度 進路状況について
- ③教科書選定について
- ④その他（100周年について）

5. 協議

○主な意見・質問等

・【授業見学について】プロジェクト授業が当たり前になっているが、次の課題は？

⇒一人一台端末も付与されており、個別最適・主体的な授業が今後主流になっていく。

・【進路】卒業生としては進路が気になる。チーム国公立という仕組みが以前にあったが？

⇒現在もチーム国公立の指導は行っている。並行して私学難関校・医療看護等も細やかに指導している。

今回の特徴は、関関同立進学者の伸びと国立医学部合格者が出たこと。共通テストになったこと、及び奨学金が充実したことにより、国公立より（難関）私学への応募が増えている。指導方針としては本人と保護者の進路の願いを大切に指導を行っている。

・【経営計画】高校魅力化アンケートも交え、「魅力化」と「広報の充実」が重点に。アンケートでは登美丘は、行事・部活動・制服の好感度が高い。

・私も子どもも、学校説明会と部活動で選んだ。今は学校説明会で違う学校の生徒とすぐライン交換をして友達になり情報交換をする。登美丘は部活動が盛んだからいい。

・【スクールポリシーについて】

決定したスクールミッションに基づいての3つのポリシー案の提示。根底は全人教育。→了承

⇒授業に限らず、課外授業（行事）・（部活動）で人格形成を図っていくことを明文化している。

⇒本校においては挑戦心・主体性と思いを両方併せ持つ生徒の育成に力を置いており、本年はその更なる言語化・定着をスクールミッション・ポリシーを元に推進していく。

・スクールミッション・ポリシーに異議はないが、地域に愛される学校づくりもお願いしたい。生徒の受け答えは礼儀正しく好感が持てるが、一方で道いっばいに広がって歩くなど課題も感じる。

⇒粘り強く指導していく。

・【100周年】いよいよ11月11日に式典を行う。盛り上げていきたい。

・（座長まとめ）

100周年を控え、素是非このメンバーも式典当日出席して盛り上げていきましょう。

*第2回：令和4年9月10日（土）11時～13時開催予定（文化祭も見学）

*第3回：令和5年1月24日（火）14時～16時予定